

5—1

(表紙)

寛政十二年申十月日

公迈向諸事控

大谷藤之丞勝意

(白紙)

1

一 親九右衛門儀当秋別而大病ニ罷成候ニ付
私江家督振替之願書差出置
則同苗藤兵衛相頼町奉行所江
差出置

一 親九右衛門養生不相叶十月四日申刻
致死去候、先達而家督振替之願書
差出置候得者早速村川市兵衛を以

4 御役所へ相届ル、尤御老役様へも
相届置ク、則御役人御家名左之通
村瀬新右衛門様 町奉行
山内右平様

5 村瀬庄左衛門様 伊丹十郎左衛門様
村瀬左源太様

一 家錄魚鳥口錢之義者私へ続被仰付候迄ハ
村川市兵衛御預ニ被仰付候事

月々口錢之儀者下問屋黒田屋治右衛門并ニ
吳服屋清三郎右兩人御預ニ被仰付候事

村川市兵衛義者水揚之節見改計

且又、先年村川庄右衛門相果候節者
家錄塩口錢私方御預ニ被仰付候ニ付

口錢にも取立内分ニ而村川手前へ相廻置事

6 此度中錢に者口錢にも村川へ御預ニ被仰付
思召候得者村川市兵衛不勝手者ニ候得者
家引込候而ハ私難渋罷成候義も可有之与
御推察被成、右之通被仰付候もの与
奉存候、尤去ル御屋鋪よりも御内分承り候ニ付

押而村川預ニ被仰出候様相願不申事
將又口錢之義も表向者下問屋へ御預ニ
被仰付候得者下問屋共も口錢之義

7

御運手多胡武右衛門殿へ相調候處
隨分大谷手前是非受取候ものニ候間
相渡可然様被申候ニ付毎々相渡受取候事
一十一月廿三日忌明ニ付同苗藤兵衛を以
御役所へ忌明之趣相達候事、其後
藤兵衛を以急々家続被仰付被為下候様
相歎事

一 8 西二月二日七ツ時家督相続

被仰付候、則町年寄大谷藤兵衛
御書出持參致候事
則書付之写左之通

大谷藤之丞

其方儀御礼席魚鳥

口錢取等之儀被仰付候、尤

9

代替ニ付只今迄被遣來候
口錢之内壹歩半御減少
被仰付候、依之上納壹貫
拾四目之儀者從御上
御取作廻被遣候、猶又親九右衛門儀
度々此筋之願等差出都而平常
不穩儀共有之候ニ付此度被
仰付品茂有之候得共其段者
以御慈悲被成御宥免候

10

町家ニ而も重立候者者下々
善惡見及其風他ニ押移
候事故兼而心得茂可有之
事ニ候、其方儀者万事心ヲ
付、諸事穩ニ相心得御訴詔

2

等之儀者不致下々ニ而も何角

見習候様致勘并相勤可申候

然ル上^者追々御評儀之品茂

1 1

有之候旨被仰出候

繼目御礼^ニ飛脚差出候^ニ付、左之通相認ル

1 1 (上段)

一筆奉啓上仕候

御上様益御機嫌能被為遊

御坐恐悦至極奉存候、然^者今般

私儀御礼席先規之通并

魚鳥口錢取被仰付難有

仕合奉存候、乍恐右御請

御礼奉申上度以飛脚雁一羽

并^ニ一樽奉獻上仕度奉存候

御序之刻乍憚宜敷様

御執成被遊可被為下候

1 2 (上段)

奉願上候、恐惶謹言

大谷藤之丞

月 日

牛尾五郎右衛門様 内外共々

東市右衛門様 片名

牛尾金右衛門様

1 1 (下段)

一筆奉啓上仕候

何様益御機嫌能被為遊御座

恐悦至極奉存候、然^者今般私儀

御礼席先規之通并^ニ魚鳥口錢

取被仰付、右御請御礼奉

申上度、乍恐飛脚ヲ以

御肴一種献上之仕度存候

御序之刻乍憚宜様

御執成被遊可被下候

奉願候

12 (下段)

恐惶謹言

名判

月 日

御家臣様當テ

12 (上段)

一筆奉啓上候、未余寒節

御座候得共益御機嫌能

被為遊御座、恐悦至極

奉存候、然者今般私儀

御礼席先規之通并ニ

魚鳥口錢取被仰付

難有仕合奉存候、右

13 (上段)

御請御礼奉申上度

以飛脚物但シ三拾匁位音
外ニ看一種

奉進上之仕候、猶奉期

後喜之時候、恐惶謹言

名判

月 日

御老役様

御用達并ニ裏判
右ニ順シ文通

音物之儀者其節世話之模様ニより

高下も有之ル其外出入門へも

及文通候事、尤裏判ニ遣文意

順不動、付たり御請御礼と申文言ヲ

14 (上段)

抜キ御吹聴申上度、依而御肴一種と致シ

可然

12 (下段)

一筆奉啓上候、先以余寒之節御座候へ共

益御機嫌被遊御座恐悦奉存候

然者今般私義亡父跡御礼席先規

之通并^ニ魚鳥口錢取被

仰付難有仕合奉存候、併私共

繼目之儀^者先規より其御地へ

罷出御請御礼等申上来候^ニ付

13 (下段)

御願申上候處御時節柄故御差留

被遊以飛脚御礼申上候、尤出府

御差留被遊候儀此已後儘例^{ニハ}不相成旨

被仰出候間、折を以參上仕御窺

申上度奉存候、此段乍憚御序之刻

宜様御執成被遊可被下奉願上候

隨^而輕少之義奉存候得共御肴一種

進上之仕候、御笑納被遊可被下候

恐惶謹言
名判

月 日

御十家御家臣中江

14

米子表勤門

御老役三人音物三拾目

位外二樽肴

御町奉行御兩人音物廿
位樽肴

村河氏^者無役^{ニ而}も肴樽差出ス事

附たり裏判兼勤^{ニ而}成ル

壹軒分勘略^ニ成ル

大目附音物拾匁

樽肴

15

御老役之御家臣肴一種

町御奉行之下代肴一種

御下目附兩家^{一本入}
^壱箱計

一 御筆頭御兩家家統吹聴として罷出事

1
6
樽着持參之事
(白紙)